

6. 職員の競争試験および選考の状況

(1) 職員採用試験の実施状況 (平成18年度)

職 種	受験者数	採用者数	競争倍率
一般事務職	98人	4人	24.5倍
介護職	7人	1人	7.0倍
保健師	10人	1人	10.0倍
消防職	22人	3人	7.3倍

7. 公平委員会の報告事項

(1) 勤務条件に関する措置要求の状況

(平成18年度)
措置要求、処理等なし

(2) 不利益処分に関する不服申立ての状況

(平成18年度)
不服申立て、処理等なし

給与関係

8. 職員の給与等の状況

(1) 人件費の状況(普通会計決算) (平成18年度)

平成19年3月31日住民基本台帳人口	90,778人
歳出額(A)	48,023,493千円
実質収支	1,264,554千円
人件費(B)	8,800,250千円
人件費率(B/A)	18.3%

人件費には、市長等の給与、議員、各種委員会委員に支給される報酬等を含みます。
普通会計は、一般会計と診療所事業特別会計を合計したものです。

住民基本台帳人口には、外国人を含みません。

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算) (平成18年度)

平成18年4月1日職員数(A)	927人	
給与費	給料	3,680,969千円
	職員手当	805,609千円
	期末・勤勉手当	1,510,188千円
	計(B)	5,996,766千円
1人当たり給与費(B/A)	6,469千円	

職員手当には、退職手当は含みません。

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢

(平成19年4月1日現在)

区 分	豊岡市	国	
一般行政職	給料月額	338,200円	325,724円
	年 齢	43.3歳	40.7歳
技能労務職	給料月額	310,100円	287,094円
	年 齢	46.7歳	48.8歳

一般行政職とは行政職員(事務・技術)であり、技能労務職とは、自動車運転手、用務員等をいいます。

(4) ラスパイレス指数の状況

区 分	18年度	19年度
一般行政職	95.8	95.9
技能労務職	112.4	111.8

ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100としたときの本市職員の給与水準を算定した指数です。

(5) 職員の初任給の状況 (平成19年4月1日現在)

区 分	豊岡市	国	
一般行政職	大学卒	178,800円	172,200円
	高校卒	144,500円	140,100円
技能職	高校卒	141,900円	137,200円
	中学卒	15歳～17歳は基準なし	129,200円
労務職	高校卒	137,200円	-
	中学卒	125,400円	-

(6) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額の状況

(平成19年4月1日現在)

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	266,200円	303,000円	331,800円
	高校卒	212,700円	266,200円	303,000円
技能労務職	高校卒	197,800円	235,200円	275,800円
	中学卒	176,700円	217,800円	257,000円

経験年数は、卒業後、直ちに採用されて勤務している場合の年数です。

(7) 一般行政職の級別職員数の状況(普通会計)

(平成19年4月1日現在)

区分	標準的な職務の内容	職員数	構成比
1級	主事、技師	12人	2.2%
2級	経験を必要とする主事、技師	50人	9.0%
3級	主任、係長、主査	306人	55.0%
4級	課長補佐、主幹、相当の経験を必要とする係長	90人	16.2%
5級	課長、参事	67人	12.1%
6級	部次長、相当の経験を必要とする課長、参事	11人	1.9%
7級	部長、部参事、総合支所長	20人	3.6%
合 計		556人	100.0%

職員の給与に関する条例に基づく行政職給料表の級区分による職員数です。

標準的な職務の内容は、それぞれの級に該当する職員の代表的な職名です。

市の職員数や給与

(8) 職員手当の状況

ア. 期末勤勉手当

(平成19年4月1日現在)

区 分	豊岡市		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.40月分	0.725月分	1.40月分	0.725月分
12月期	1.60月分	0.775月分	1.60月分	0.775月分
計	3.00月分	1.50月分	3.00月分	1.50月分
加算措置の有無	職制上の段階、職務の級等による加算措置あり			

イ. 退職手当

支給率

(平成19年3月31日現在)

区 分	豊岡市		国	
	自己都合	勤奨・定年	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.5月分	59.28月分	47.50月分	59.28月分
最高限度月数	59.28月分			

その他の加算措置

豊岡市	国
定年前早期退職(2~20%加算)	

退職時特別昇給

豊岡市	国
なし	

カ. 扶養手当・住居手当・通勤手当

(平成19年4月1日現在)

区 分	主な内容	国の制度との異同	異なる場合の内容
扶養手当	下記の者で他に生計の途がなく職員の扶養を受けている者 配偶者(月額13,000円) a 満22歳以下の子および孫 b 満60歳以上の父母、祖父母 c 満22歳以下の弟妹 月額6,500円で、16歳から22歳までの子は1人につき5,000円加算 職員に配偶者がいない場合は、その内1人は月額11,000円	同じ	-
住居手当	借家の家賃支払者または持ち家の世帯主 a 借家(月額27,000円まで) b 持ち家(月額3,500円)	一部異なる	国は持ち家につき新築・購入から5年間のみ2,500円
通勤手当	通勤距離2km以上の者 a 交通機関の利用者(月額55,000円まで) b 交通用具の利用者(月額1,600円から32,000円まで)	一部異なる	交通用具利用者の距離区分および手当額

(9) 特別職の報酬等の状況

(平成19年4月1日現在)

区 分	月 額	区 分	支給月数			
			市 長	副市長	計	
給 料	市長	期末手当	市長	6月期 12月期	2.125月分 2.375月分	計4.50月分
	副市長		副市長			
	収入役		収入役			
報 酬	議長		議長			
	副議長		副議長			
	議員		議員			

1人当たり平均支給額

豊岡市	24,040千円
-----	----------

平成18年度に退職した職員の平均額です。

ウ. 地域手当

平成18年度から各地域の民間賃金水準等に応じて支給される地域手当は、国の給与制度に創設されましたが、豊岡市域は非支給地となっており、本市の給与制度においては当該手当は設けていません。

エ. 時間外勤務手当(普通会計決算)

(平成18年度)

支給総額	351,484千円
職員1人当たり支給年額	499千円

数字には、休日勤務手当も含まれています。

オ. 特殊勤務手当(普通会計決算)

(平成18年度)

職員全体に占める手当支給職員の割合	14.3%	
支給対象職員1人当たり平均支給月額	18,800円	
手当の種類(手当数)	14	
代表的な手当の名称	支給額の多い手当	医師手当
	多くの職員に支給されている手当	夜間特殊業務手当(消防職員)